

第 597 回 新潟放送番組審議会 議事録

審議番組

テレビニュース番組 「Nスタにいがた」



平成 26 年 5 月 20 日

BSN新潟放送

第597回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成26年5月20日(火) 午前11:00～

2. 開催場所 新潟放送本社 6F会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者(敬称略・順不同)

委員長	松川公敏	委員	高井盛雄
委員	正道かほる	委員	小島良子
委員	佐藤元	委員	佐藤明

○委員側欠席者

副委員長	相羽利子	委員	佐々木広介
委員	古賀豊	委員	行形貴子

○放送事業者側出席者

社長	竹石松次	専務	梅津雅之
常務	水田義雄	営業局長	斉藤和利
報道制作局長	五十嵐幹史	ラジオセンター長	鍵富徹
		〈説明員〉報道制作局情報センター	
		報道デスク	吉井秀之

事務局

事務局長	小原弘志(社長室長)
事務局員	増山由美子(考査広報部長)

4. 議題 1、報告事項 「6月の新番組・単発番組」報告

2、審議番組

テレビニュース番組 「Nスタにいがた」

放送日時 5月1日(木) 18:15～18:51

5. 議事の概要

～番組審議委員の主な意見・質問～

- 全体的に、事実をわかりやすく伝えていると感じた。
- 天気コーナーで画面に出るツイッターは必要か。

- 簡易中継システムが活かされている。これからもどんどん活用してほしい。
- 事件が起きた場所を地図で説明するなど、丁寧に伝える努力が感じられる。
- 新聞のトップになるようなニュースでなくても、身近なところにある事件や危険を取り上げて注意喚起している報道姿勢。評価したい。
- 新潟市を中心とした情報が多い印象。全県にわたる情報提供が必要かと思う。
- 「消費税の特集」コーナーについて。
 - ・主婦目線で検証したとのことだが、はたして一般的な感覚が示されていたか？もっと切実な実態があるのではないか。そのような面も伝えた方がよかったのではないか。
 - ・回を分けて、様々な年齢層、所得層を取材してはどうか。
 - ・継続して取材して行ってほしい。
- 「Nスポ」コーナーについて。
 - ・オープン以降どんな人たちがアイスアリーナを利用しているのか等の情報がほしかった。
 - ・アナウンサーがチャレンジしている姿は好感が持てた。

～吉井秀之報道デスクから～

貴重なご意見をいただきありがとうございました。

- 毎日、記者・キャスター・カメラマンが集まり、編集会議を開いて内容を決めている。発生ものにこだわりたい・生中継にこだわりたいと思っている。この日も、身近なところで発生した生活の安全安心に関わるものを中心にラインナップを決め、3か所から中継を入れた。
- 天気コーナーのツイッターは、大きな災害が起きた際に視聴者の皆さんと双方向の情報交換ができるよう、その一歩として始めたもの。有効に活かしていきたい。
- 4月に入ってキャスターもスタジオセットも変わった。新キャスターはまだ不慣れだが、どんどん外に出て取材をしてもらい、県民の皆さんに愛されるキャスターに育てていきたい。